

八
シ

HIROSHIMA



2022(下)

不易流行

椎木 剛

書を学ぼうとする者にとっての臨書は避けることないが
書家の書で、臨書をする人はいません。

表紙



◆題字……………大木

◆ギャラリー…………江川

福田

迫田

袁

茂政昭

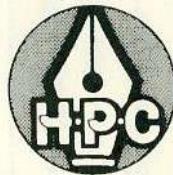
勝彦

康彦

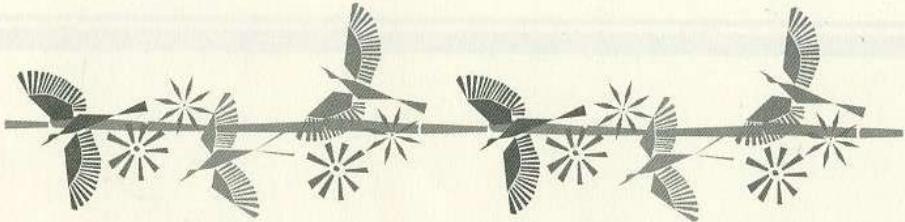
勝明

葉

ペン
HIROSHIMA
2022(下)

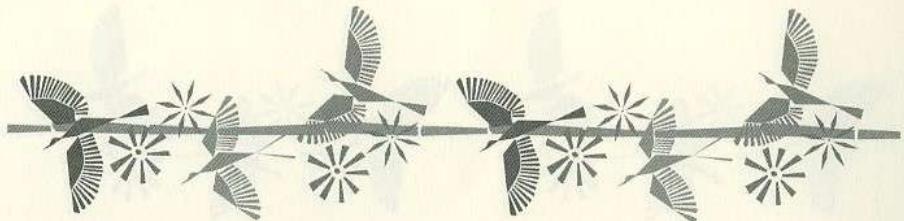


広島ペンクラブ

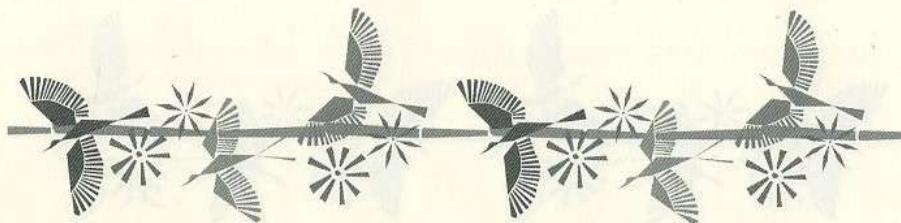


『目 次』

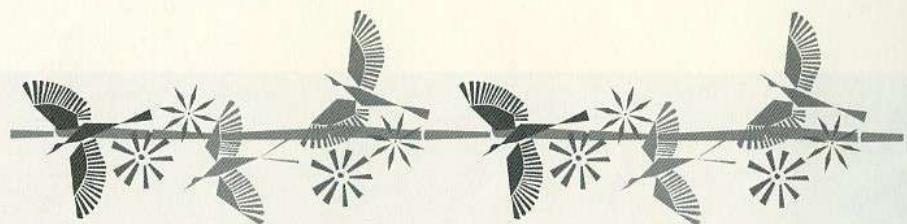
迫田 勝明	……ウクライナ紛争と日本	11
椎木 剛	……不易流行	12
塩田 恭子	……芸術のちから	13
世木田 寛子	……リケバアを楽しむ	14
高崎 宗利	……後悔先に立たず	15
多田 多延子	……異次元の秘湯を訪ねて	16
田中 博	……広島	17
玉井田 泰	……信じがたい？ ファクト（事実）の数々	18
徳永 博充	……エバグレーズ幻想	19
富沢 佐一	……退職	20
内藤 文雄	……中央書店創業（二）	21
夏目 康文	……さよならのとき	22
二宮 基樹	……そぼ降る雨の夜に	23
新田 和雄	……酒の旅・酒の来た道	24
渡上 尚	……冷たい風が通り過ぎた暑い夏（十七） シーズン二	25
平木 滋	……かみしめたい言葉	26
平松 恵一	……「三度あることは四度ある」	27
福田 康彦	……父の甲子園	28



穂高 健一	ぞつとした出来事	29
円 卓子	桜樹の四十年の根張り	30
松本 洋二	『論語』 雜感 止吾止也。進吾往也。	31
丸子ようこ	「いのち記念日」	32
三上寿磨子	今を生きる	33
三宅 恭次	絵葉書写真集の我が家	34
望月 澄男	本郷界隈の「池田菊苗教授、夏目金之助講師」	35
森 重昭	変貌を遂げる己斐の町	36
森田 昌樹	父の日	37
本郷 松柏	「広島ベン・クラブ」は公安調査庁の調査対象か?	38
吉村 淳	あるボーランド人の言葉	39
北谷 秀樹	招待席 マスク美人	40
渡辺 玲子	桜の森の満開の下	42
浅田 譲	尾駿沼と人喰い馬あるいは真澄と修司	43
足立 柳子	主婦の目線	44
天野ひと恵	萬斎さんに恋して 鏡の間で「お調べ」を聞くまで	45
石井 康隆	恐ろしい核	46
石田ひろとし	卒業式	47
石崎 文子	高齢者の感覚系認知能力の発達	48
伊藤 秀輔	文学と私（その三）	49
稻田 公子	行きたい旅	50



井上 哲一	『日本書紀』を読む	51
今田 鷗蹕	嚴島と毛陶戰	52
江川 政昭	コロナ禍の中で思う事	53
袁 葉	されど、マスク	54
大谷 育平	「学習塾」の消滅	55
沖野 恵子	思い出の中	56
小野 由子	インスタ事始	57
梶矢 文昭	核兵器の時代に生きている	58
木矢 克造	灯明	59
切明千枝子	思い出の峠三吉さん	60
熊野 良樹	ご先祖様 三業惑乱の渦中に (七)	61
梶 杏子	どこへ消えたの	62
有田 博司	老人とシシ	63
米門 公子	エンディングノート	64
坂木 善子	絆 (きずな)	65
西村 哲郎	海はだれのもの	66
升元 浩信	父の思い出	67
落田 克一	命について思うこと	68
運営委員会	だより	69
事務局	だより	71
編集人記		75



広島ベンクラブ規約
次号原稿募集の案内
会員募集のご案内
編集の一と
文学ツウの裏話

86 85 79 78 76